

第39回 沖縄県中学校夏季陸上競技大会要項

- 1 主 催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会 沖縄陸上競技協会
- 2 共 催 沖縄市教育委員会
- 3 後 援 沖縄県中学校教育委員会連合会 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県体育協会
- 4 主 管 沖縄陸上競技協会
- 5 期 日 令和元年7月13日(土)・14日(日)
- 6 日 程 令和元年7月12日(金) 監督会議 15:00(県総陸上競技場会議室)
(各学校必ず参加すること)
7月13日(土) 競技開始 9:00(7-10) 10:00
7月14日(日) 競技開始 9:00(7-10) 10:00
※詳細は別紙「競技日程」参照
閉会式 競技終了後
- 7 会 場 『タピックひやごんスタジアム』
- 8 申 込 締 切 各地区中体連の〆切日を厳守すること。(下記〆切日までに各地区専門部長へ)
(国頭6/12、中頭6/17、那覇6/13、島尻6/12、宮古6/17、八重山6/7)
- 9 申 込 方 法 県中体連ホームページあるいは、沖縄陸上競技協会ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
また、全部のデータは、メールでの提出も行うこと。 ※FAXは不可
(メールアドレス: okinawa@o-chu-riku.jp)
※別紙「夏季中学陸上申し込み方法について」を熟読すること。
※申込み期日を過ぎたものは一切受け付けない。
- 10 企画運営責任者 県中体連陸上専門部
◎阿利 義一(宜野湾) ○宮城 右(屋部) ○比嘉 共樹(屋我地)
照屋 憲(真志喜) 松堂 恭文(球美) 玉城 信也(東風平)
西里 太志(平良) 池城 博史(伊原間) 兼本 政治(中城)
川平 美羽(沖縄尚学) 後間 明子(浦添) 桃原 亮(金武)
- 11 参 加 資 格 (1)当該中学校の校長が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチーム・個人とする。
(2)九州・全国大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加できる学校であること。
(3)競技者の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては学校長の認めた者で地区、県に登録された者とする。
(4)参加人員5人以上の学校は1名の競技役員を出すこと。
(5)沖縄県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して、大会申し込み書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- 12 参 加 料 (1)参加選手一人につき500円とする。申込みと同時に納入すること。
- 13 参 加 制 限 (1)1校1種目1名(1チーム)とする。
(2)1人2種目以内、但しリレーは1種目のみ兼ねてもよい。
(リレーを1人2種目不可)
同一種目で共通と低学年に出場は不可(ハードルは同一種目とみる。)
(3)リレーは学校単位とし、1チーム6名以内とする。
(但し、低学年リレーは走順を1走(2年)、2走(1年)、3走(1年)、4走(2年)とし、補欠は2名までの計6名以内とする。)

- (4)他競技種目で県大会出場の競技者のエントリーは認めない。
- (5)県中体連標準記録を突破した者に限る。
- (6)補員は各々3名までとする。補員以外の競技者変更は認めない。

- 14 競技種目
- (1)男子(19種目)
- ①共通・・・200m、400m、800m、3,000m、110mH(92.4cm)、4×100mR
走幅跳、走高跳、棒高跳、砲丸投げ(5kg)、三段跳び
ジャベリックスロー
 - ②3年・・・100m、1,500m
 - ③2年・・・100m、1,500m
 - ④1年・・・100m、1,500m
 - ⑤低学年・・・4×100mR(2-1-1-2)、100mH
- (2)女子(15種目)
- ①共通・・・200m、100mH(76.2cm)、1,500m、4×100mR、走高跳
走幅跳、砲丸投げ(2,721kg)、ジャベリックスロー
 - ②3年・・・100m、800m
 - ③2年・・・100m、800m
 - ④1年・・・100m、800m
 - ⑤低学年・・・4×100mR(2-1-1-2)、80mH

- 15 競技形式 学校対抗とする。
- 16 競技規則 2019年度(公財)日本陸上競技連盟規則に準ずる。

- (1)得点
- ①各種目の得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
 - ②総合、男子総合、女子総合の得点が同点の場合は第1位種目の多い順に決定する。尚、決しない場合は第2位の数により以下これに準ずる。

- 17 組合せ 本部(専門部)抽選とする。 6月21日(金) 15:30
- 18 表彰 団体(総合・男子・女子)、種目別とも第1位～第3位まで表彰する。
- 19 ナンバーカード (1)夏季陸上競技大会用に割り当てられた学校ナンバーカードを使用する。

例 東江中 3000 ～ 3009 まで

- (2)大きさ 縦20cm×24cm(白地に黒字でナンバーを入れる)
※マジック書きは不可

- 20 その他
- (1)各種目とも第1位、第2位まで九州大会への派遣を推薦する。
(ジャベリックスローを除く)
 - (2)全国大会標準記録突破者は全国大会への出場を推薦する。
 - (3)共通4×100mRの優勝チームは全国大会への出場を推薦する。
 - (4)夏季陸上大会の参加標準記録を遵守すること。
 - (5)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。

○ 夏季陸上大会種目別 参加標準記録 ※参加の際は標準記録を遵守すること。
※下記のタイムを超える場合、競技が途中であっても、競技を終了させることがある。

男子			女子			
1年	100m	1' 3" 50	1年	100m	1' 4" 80	
	1500m	5' 20" 00		800m	2' 55" 00	
2年	100m	1' 3" 30	2年	100m	1' 4" 60	
	1500m	5' 10" 00		800m	2' 52" 00	
3年	100m	1' 3" 00	3年	100m	1' 4" 50	
	1500m	5' 00" 00		800m	2' 50" 00	
低学年	100mH	1' 7" 00	低学年	80mH	1' 7" 50	
	4×100mR	5' 3" 00		4×100mR	6' 2" 00	
共通	200m	2' 7" 00	共通	200m	3' 1" 00	
	400m	1' 02" 00			1500m	5' 50" 00
	800m	2' 30" 00			100mH	1' 8" 00
	3000m	10' 40" 00			4×100mR	5' 8" 00
	110mH	1' 9" 50			走高跳	1m 30
	4×100mR	5' 2" 00			走幅跳	4m 30
	走高跳	1m 55		砲丸投	9m 00	

走幅跳	5 m 4 0	ジャベリックスロー	3 0 m 0 0
砲丸投	9 m 0 0		
三段跳	1 0 m 5 0		
棒高跳	2 m 0 0		
ジャベリックスロー	5 0 m 0 0		

○ 全国大会出場種目別標準記録 (H31) [追い風参考記録は対象としない]

男 子		女 子	
1 0 0 m	1 1 " 2 0	1 0 0 m	1 2 " 5 3
2 0 0 m	2 2 " 7 5	2 0 0 m	2 5 " 9 0
4 0 0 m	5 1 " 7 0	8 0 0 m	2 ' 1 6 " 5 0
8 0 0 m	2 ' 0 1 " 0 0	1 5 0 0 m	4 ' 3 8 " 0 0
1 5 0 0 m	4 ' 0 8 " 5 0	1 0 0 m H	1 4 " 8 0
3 0 0 0 m	8 ' 5 7 " 0 0	走高跳	1 m 6 0
1 1 0 m H	1 5 " 0 0	走幅跳	5 m 4 5
走高跳	1 m 8 5	砲丸投	1 2 m 5 0
棒高跳	4 m 0 0	四種競技	2 6 3 0 点 (電気計時)
走幅跳	6 m 5 5	4 × 1 0 0 m R	各都道府県 1 チーム (学校単独チーム)
砲丸投	1 3 m 0 0 (5kg)		
四種競技	2 5 0 0 点 (電気計時・砲丸 4kg)		
4 × 1 0 0 m R	各都道府県 1 チーム (学校単独チーム)		

※ (令和元年度全国大会要項抜粋)

7 参加資格

- (1) 都道府県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で校長が参加を認めた者。
- (2) 年齢は平成 16 年(2004 年) 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の 6 月 3 0 日までに、都道府県中学校体育連盟を通して(公財) 日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 次の規程により第 46 回全日本中学校陸上競技選手権大会の参加資格を得た者。
 - ① 都道府県で行われる第 65 回全日本中学校通信陸上競技大会(以下「通信大会」という)において、第 21 項に定める標準記録(以下「標準記録」という)に到達した者。
なお、災害等特殊事情で通信大会が実施できなかった都道府県は令和元年 5 月 23 日(木)以降 7 月 31 日(水)までの大会で標準記録に到達した者。
 - ② 四種競技は平成 31 年 4 月 27(土)以降、7 月 31 日(水)までの間に行われた指定の競技会(通信大会・総合体育大会以外に一つの競技会とする)において標準記録に到達した者。ただし、その競技会の開催規模は通信大会に準ずる。
四種競技のそれぞれの競技で標準記録を突破しても、単独種目の参加は認めない。
 - ③ 都道府県で行われる中学校総合体育大会(都道府県中学校陸上競技大会)において標準記録に到達した者。ただし、令和元年 5 月 23 日(木)以降、7 月 31 日(水)までの間に実施した大会とする。競技規定は通信大会に準じる。
 - ④ 都道府県で標準記録の到達者が 1 0 名に満たなかった場合は、推薦による 1 0 名以内(男女比は問わない)の参加を認める。(ただし、1 人 1 種目、四種競技は除く)また、開催都道府県については標準記録の到達者がいない種目に、推薦により 1 名、1 チームの参加を認める。(リレーは除く)競技参加一覧表、個人申込表とも「都道府県推薦」と朱書きすること。